

EnVie®

08/2014
AUGUST
アンヴィ

www.en-vie-fashion.com

Taste the Rainbow
GO TECHNO

LIBERATION
MUA SIMONE ZBINDEN

LIE SANG BONG 目が離せない

Gion Iro
ANCIENT JAPAN

PASTEL PRINCESS
夏メイク

my colours
In Living Colour

GIUGGIU'
BY ANGELA CAPUTI

Plus all the Latest Fashion News, Info and Much More



Disclaimer: Every effort is made to ensure all En Vie media is up-to-date. Please note that opinions expressed herein are not necessarily endorsed by the publisher. The publisher cannot be held liable for any loss, damage or distress resulting in errors, omissions or from adherence to any advice in this magazine.
The publisher takes no responsibility for the quality or content of advertisements. All rights reserved by the copyright holder.
To see the full disclaimer please go to www.en-vie-fashion.com/disclaimer.html



COVER + FOLLOWING
Titel / SOBRE AMOR DE PAVOS
Photography / JÜRGEN ANGELOW
Designer & Styling / ISMAEL DE LA CARIDAD
Model / CARLA ALVAREZ ABA
Production & Make up / IRINA DIAZ REVÉ

BACK COVER
Photography & Concept / MISS SORRY
Model / HAPPY VALENTINE
Make up / ARIANNA ARCELLI
Style / DANKEY LAB

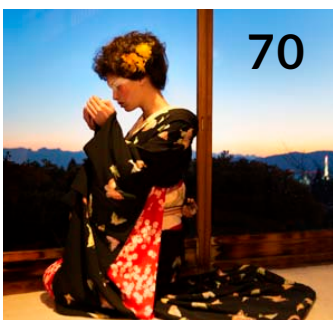
CONTENTS

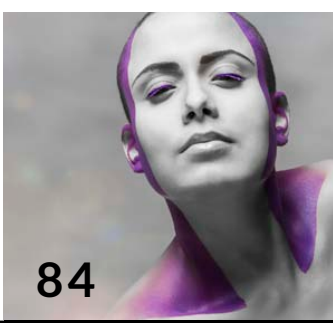
06 NEWS
08 TRENDS
10 EDITORIAL **Havana Vintage**
16 PROFILE **Go Out**
21 EDITORIAL **Silent Whispers**
24 EDITORIAL **Shooting the Breeze**
28 FASHION **Pop Goes My Heart**
32 PHOTOGRAPHY **Love, Love**
34 EDITORIAL **Candy Wasted**
38 TREND **Taste the Rainbow**
44 INTRODUCTION **Liberation**
48 EDITORIAL **Forever Youth**
50 LABEL **In Lusio**
54 PHOTOGRAPHY **Simple White**
58 INTERVIEW **Designer Lie Sang Bong**
64 FASHION **Mix Mash**
66 PHOTOGRAPHY **Black. Or. White.**
68 PHOTOGRAPHY **Hunger Fashion**
70 ROMANTIC **Gion Iro** "ギオンイロ"
74 FASHION **Blonde Fury**
78 TREND **Pastel Princess**
80 TREND **Exquis Affaire**
84 PHOTOGRAPHY **In Living Colour**
88 INTRODUCTION **Vintage Frames**
92 PHOTOGRAPHY **Vanity Case**
94 ACCESSORIES **Angela Caputi Giuggiu'**
97 EDITORIAL **Isolated Beautifully**
102 FASHION **Tim Labenda**
108 HOROSCOPE "8月の運勢"











TEAM

Editor in Chief & Director
GERD KRAMER

AD, Design & Illustration
JENNIFER HORSTMEIER
LUISIANA ARAUJO

Editors
ESPERANZA URBAEZ
CHRIS ROAF
EDWARD HATFIELD
Sub Editors
MARY SIMCOX
BRANDON LINDER
VERA CHAN

Japanese Editors
TOMOKO FUJII
YU ASADA
HIROKO IKEDA

Marketing
YOKO YAMAMOTO

Consultants
SOOJIN LEE
YUKO OSAKI
YUQI NAKAMURA

Web & PR Managers
LYSTIA PUTRANTO
YOSHINORI YOSHIDA
JOONAS LIEPPINEN

Stylists
TOMOKO FUJII
EWA FIUTAK
JUSTYNA KORUSIEWICZ

Assistant
NAOKO HIGASHIYAMA

En Vieに関する広告を募集しています。
詳細は sales@en-vie-fashion.com までお問い合わせ下さい。

Disclaimer: Every effort is made to ensure all En Vie media is up-to-date. Please note that opinions expressed herein are not necessarily endorsed by the publisher. The publisher cannot be held liable for any loss, damage or distress resulting in errors, omissions or from adherence to any advice in this magazine. The publisher takes no responsibility for the quality or content of advertisements. All rights reserved by the copyright holder. To see the full disclaimer please go to www.en-vie-fashion.com/disclaimer.html

News
08

AUGUST 2014

Text & Edit / JEN LOMAS
Images / Kadoza Ennichi
Illustration / ZELDA BOMBA - WWW.ZELDABOMBA.COM
Layout / JENNIFER HORSTMEIER - WWW.DRUCKTANTE.DE

1 アイリーン・フォード(1922—2014)

フォード・モデルズ創始者、アイリーン・フォードがニュージャージー州の病院で亡くなった。92歳だった。夫とともにモデル業界に改革をもたらした素晴らしい女性だった。特にモデルの待遇を改善した功績は大きい。フォード夫妻はモデル達に報酬がきちんと支払われる仕組みを作り、特に初期にはモデルたちに教育をほどこし、住まいや食事も提供した。夫妻は最高のモデルたちのための唯一のエージェントと言え、1977年パリにエリート・モデル・マネジメントが誕生するまでライバルは存在しなかった。アイリーンと夫ジェリーはモデル・エージェンシーを2007年に売却するまで続けた。2008年にジェリーに先立たれるが、長く幸せな結婚生活だった。アイリーンは、これまでも、そして現在も、ビジネスだけでなく人生でも成功を収めたいと考えている女性にとって素晴らしいロール・モデルだ。ファッション業界や彼女を知るすべての人々は彼女の死を惜しむだろう。夫妻の間には、ケイティー、ジェイミー、レイシー、ジェラードの四人の子どもたちが残されている。



2 ケンダル・ジェンナーの輝き続ける

ああそう。最初にケンダル・ジェンナーがモデルになりたいって聞いた時は、「ええっ、あのリアリティ番組の『キーピング・アップ・ウィズ・カーダシアンズ』のひとりが?マジで?」ってあなたも思ったでしょう?でも彼女は、誤解を生みやすいテレビのキャラクターはかなぐり捨てて、努力の賜物でモデルの世界に旋風を巻き起こそうとしている。これまでも彼女はヴォーグやペイパーマガジンをはじめ数多くのファッション誌に既に掲載されてきた。でも、今や彼女は本当にファッションモデルになったの!先月パリで行われたカール・ラガーフェルドのシャネル・オートクチュール2014秋コレクションのキャットウォークに彼女はモデルとして登場し、あらゆる意味で上出来だった。また彼女はジバンシー2014秋冬キャンペーンの顔のひとりにも選ばれた。ケンダルから目が離せない。きっとあらゆるシーンで彼女を見かけることになるから!

3 パリ　オートクチュール2014秋

先月のシャネル・オートクチュールショーの話を続けましょう。フィナーレでキャットウォークを歩いたお腹の大きな花嫁を見た?間違いなくショーの大きな話題のひとつだったわ。それ以外にどんな話題があったっけ?そう、コンチータ・ヴルストだわ。ユーロヴィジョン・ソング・コンテストの優勝者であるコンチータが、ジャン・ポール・ゴルティエのモデルとしてフィナーレを飾ったの。その他にはアトリエ・ヴェルサーチの大胆なスリット入りドレスや、シャネルのビーズ使いの見事なドレスなど。コレクションは大成功だったみたいね!

It's hot, it's humid – it must be summer!

Here's the roundup of places to be seen and news to be seen talking about this August!

暑い、熱い —— そう、夏がやって来た!8月の話題をまとめてどうぞ。

4 ロージーとペイジ

ロージー・ハンティングトン=ホワイトリーが2015の新しい顔としてペイジ・デニムの仲間入り。ペイジ創始者ペイジ・アダムス=ゲラーはヴォーグに、「彼女は2015年1月に始まるコレクションの春のキャンペーンの顔であり、インスピレーションとなるだろう」と語った。どこまでも長いロージーの脚は、ペイジ・デニムを驚くほど美しく見せてくれるに違いない。

5 リタ・オラ×リンメル

イギリスの歌姫リタ・オラがコスメブランド・リンメルとコラボしたパーフェクトな夏ラインアップが登場。この夏のトレンドであるシアー感のあるメイクがお気に入りだったら(このメイクの詳細は今号の記事を参照して)、リタ・オラのリップカラーバームはぜひゲットすべき!コレクションなどはこちらから:http://uk.rimmellondon.com/get-the-look/campaigns/colour-rush

6 偽スタイリストが窃盗容疑で起訴される

ジョニー・デップのスタイリストを自称したとされる男が、なりすまし犯罪と重窃盗罪で起訴された。男はニューヨークのいくつかの店で、ジョニー・デップのスタイリストを騙って約一万ドル相当の衣類をだまし取ったとされる。男はまた、ロックバンド「ザ・キラーズ」のリーダー、ブランドン・フラワーのスタイリストであるとも自称していたと言われる。

容疑者はファッションブロガーのデヴィッド・トリップ。自身のブログでは事件についてコメントするのを避けているが、「私が言えることは、現在私が置かれている状況は、明らかに正確さを欠き不当だということである」と述べている。

7 CDFA/ヴォーグ・ファッション・ファンド　ノミネート

若手デザイナーを対象としたCDFA/ヴォーグ・ファッション・ファンドのノミネートがニューヨークでのカクテルパーティーで発表された。幸運な人たちは——　ウェス・ゴードン、タニヤ・テイラー、ポール・アンドリュー、「サイモン・ミラー」のダニエル・コリガンとジェイク・サージェント、「イーディ・パーカー」のブレット・ヘイマン、「グレイ・アント」のナタリー・レヴィとグラント・クラジェッキ、「エヴァ・フェーレン」のエヴァ・ズッカーマン、「ジジ・バリス・ミリナリー」のジジ・バリス、ライアン・ロッシュ、そして「オーリー」からマシュー・オーリー、アレックス・オーリーとサマンサ・フローレンス。

候補者たちは、今後ダイアン・フォン・ファーステンバーグ、アナ・ウィンター、アンドリュー・ローゼン、スティーヴン・コルブ、ケン・ダウニング、デヴィッド・ネヴィル、マーカス・ウェインライト、マーク・ホルゲート、ジェフリー・カリンスキー、リード・クラッコフ、そしてジェンナ・ライオンズといったファッション界の巨匠たちから成る審査員団との面接に臨む。

入賞者は高額の賞金に加え、彼らのビジネスやデザインをファッション界で確固たるものにするための指導も受けられる。がんばれ!

8 富士山をスタイリッシュに登る

今年も富士山の登山シーズンがやってきた。ザ・ノース・フェイスはあなたの偉大なチャレンジに相応しいスタイリッシュなギアを用意している。ザ・ノース・フェイスのトライアンフ・レインジャケットとバンチー・リュックサックは、通常8時間かかる富士登山にピッタリ。正しいギアを選べば、あとの心配は日の出に間に合うように頂上に辿り着ける体力があるかどうかだけ!

Translation by Chiaki H NAKAJIMA

Whilst summer is most definitely here, so are THE AUTUMN COLLECTIONS for2014

To keep ahead of the trend we've collected together some of the key autumn trends you can wear now and update for when the weather gets cooler.

1. FESTIVAL BOOTS
フェスティバル・ブーツ

今年のフェスティバル・ブーツはDukesのモロッコ風味のフラットブーツでキマリ。人気モデルのポピー・デルヴィーニュは今年のフェスティバルではいつもこのブーツを愛用している姿を目撃されている。だからこのあなたも勝ち組間違いなし。今はふんわりしたドレスやデニムのショートパンツなんかと合わせて。秋には好きなジーンズとカシミアのセーターと共に。



2. NEON HEELS
ネオンカラーのパンプス



日焼け肌に生足にもピッタリのネオンカラーのパンプス。今履いても、どんな服にも夏っぽさをもたらしてくれる存在。ヴォーグ・ジャパンのエディター・アット・ラージのアンナ・デル・ルッソですら入手困難になってしまいそうなトレンドアイテム、ゲットするなら今!秋にはレザーのパンツとパリッとしたホワイトシャツと組み合わせて。

3. Army Green
アーミー・グリーン

このトレンドの先頭に立つのはBALMAIN。リアリティー番組で有名なジェンナー&カーダシアンファミリーのメンバーや、スーパーモデルたちが様々な色合いのカーキグリーンを身にまとっている姿は、バルマン軍と呼びたくなる。このトレンドは今から取り入れられる。頭から爪先までトータルでコーディネートしよう。今は日焼け肌にシルクのブラウス、そしてジーンズやワンピースと共に。秋になればアーティストのリアーナのようにレザーでカーキを試してみて。



4. The'Formal Jogger'

「フォーマル・ジョガー」

スウェットパンツは着心地最高だけどスポーツジムに行くときや日曜日に家でくつろぐときにしか履けない…はず。でもラッキーなことに、ハイストリートやキャットウォークでは、高級素材を使ってテーパードスタイルに仕立てたスウェットパンツで溢れかえっている。ビーチで過ごす日にはフラットなサンダルとベストを合わせて。秋になったら一番セクシーなパンプスと、しっかり着飾ったトップスで決めてみて。







5. Throw Coats

スロウ・コート

軽いスロウ・コートはこの秋ブームの予感。夏には超薄手のスリップ・ドレスの上に羽織ってウェストでガッチリしたベルトで留めれば夜のおでかけにぴったり。秋になれば、友人たちが血まなこでパーフェクトなコートを探しているのを横目で見ながら、あったかく心地よく過ごせるアイテム。







6. Saira Flats

SAIRAのフラットシューズ

SAIRAのゴージャスな一足は、女優ジェシカ・ビールの足元を飾る。鮮やかなカラー、イカット（絣）プリント、施されたデコレーションは夏に映える。秋にはデニムやジャージー素材のワンピースに華やぎを与えてくれ、気持ちがアガること間違いなし。





Text & Edit / JEN LOMAS FASHION BLOGGER @ FASHIONCHUHI.BLOGSPOT.CO.UK
Translation by Chiaki H NAKAJIMA
Images / WWW.DUKESBOOTS.COM, WWW.SAIRA.CO.UK, WWW.TOPSHOP.COM, WWW.ZARA.COM, WWW.RIVERISLAND.COM, WWW.NET-A-PORTER.COM
Layout / JENNIFER HORSTMEIER - WWW.DRUCKTANTE.DE



HAVANA VINTAGE

Photography / JÜRGEN ANGELOW
Design / RAFAEL E. SOAU LAZO
Production & Make up / IRINA DIAZ REVÉ
Models / CARLA ALVAREZ ABA, REGLA ELIANYS ZAMBO CRUZ

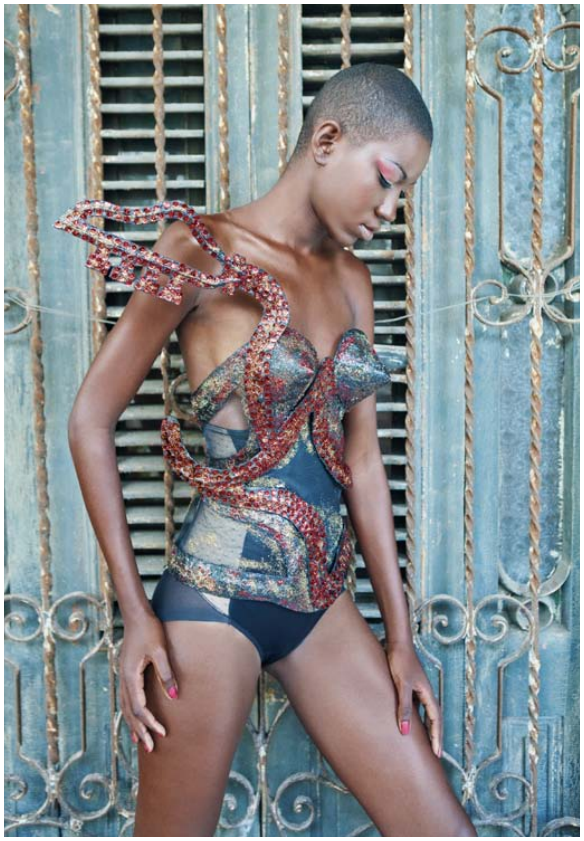















Nº 12
204







GO OUT

Photography / DIEGO RICCI - WWW.RICCIDIEGO.COM
Hair & Make up / VALENTINA MACRÌ - WWW.VALENTINAMACRI.COM
Model / JESSICA QEHAJA @ ELITEMODEL MILANO - WWW.ELITEMODEL.IT
Outfits & Stylist: HILDA MAHA - WWW.HILDAMAHA.COM



写真家ディエゴ・リッチのすべては趣味から始まった。構成や研究、照明への関心はほとんど無く、ただソーシャルネットワークサイトに投稿し共用するために写真をとっていた。彼のガールフレンドに促され、ディエゴは知識や経験を必要とする専門職として自身の写真にアプローチし始めた。

Q:写真を知っていくなかで最も印象的な経験はどういったものでしたか?

A:私は今までどんな学校へも通っていませんし、実際の講義を受けたこともありませんが、運よく一度、現代最も優秀な若い写真家の一人である、アリス・ロサティのワークショップに出席する機会を得ました。その経験はとても大きく、勉強したり題材をリサーチしたりするなかで、忍耐力や一貫性がこの仕事の重要な構成要素だと理解させられました。

Q:一般的な撮影ではどんなことをしますか?

A:仕事にもよりますが、私はたいてい物語、照明の種類やスタイルを研究します。適正反射や高質レンズや反射パネルといったシンプルなものを持ち込みます。

Q:あなたを鼓舞するものは何ですか?

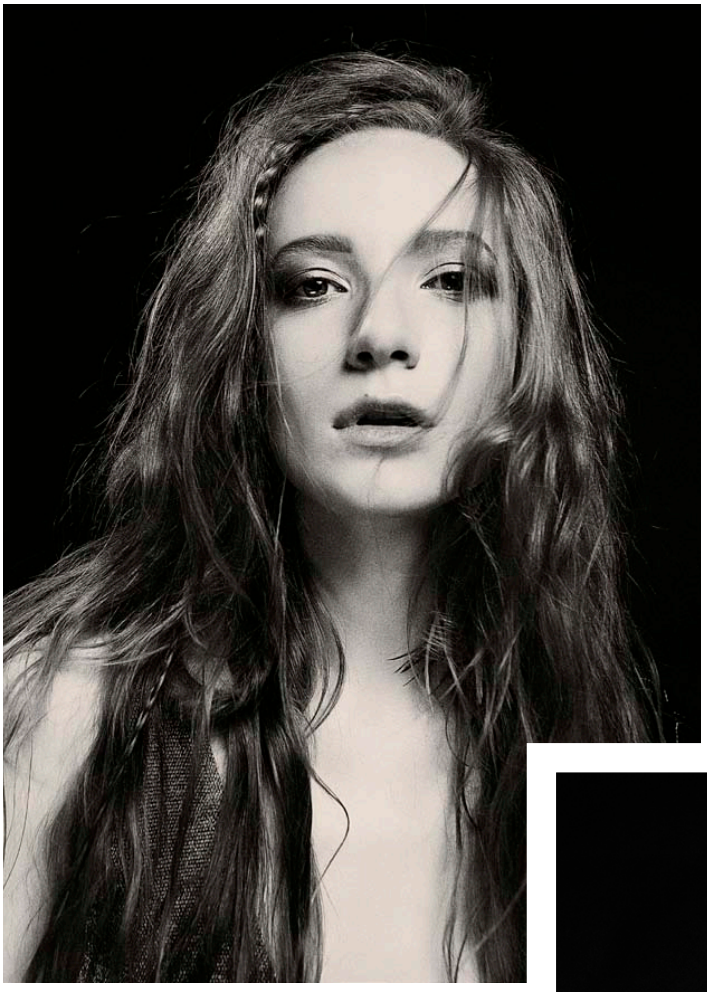
A:私のインスピレーションの主な情報源は歴史上の一流の写真家から来ています。カラヴァッジオやレンブラント、モネといった画家がそうです。また、過去と現代のファッションの世界に関連するすべてのものが私にとってインスピレーションの大きな源です。私に写真を続けようという気にさせてくれた一番最初の芸術家は、マルコ・グラビアーノです。初めて買った写真集は彼の作品のものでした。もう一人挙げるとすればヘルムート・ニュートンです。生前、写真家としての専門的な細かい規則に対しての型にはまらないアプローチに刺激を受けました。

もっとディエゴの作品を見たい方はこちら:
http://www.riccidiego.com/









Dres: Apollon Bygakoff

SILENT WHISPERS

Photography & Stylist / VERA SALIKOVA
Assistant photographer / DMITRY KARAVAEV
Assistant stylist / TANYA TURBALOVA
Make up / ALENA SURPA
Hair / SERGEY SALYKOV
Model / LIL (LILIA SUDAKOVA @ LILAS MODEL AGENCY)

We express gratitude of White photo studio



Dres: Apollon Bygakoff
Oversize Denim Jacket: R13
Earrings: Magia di Gamma



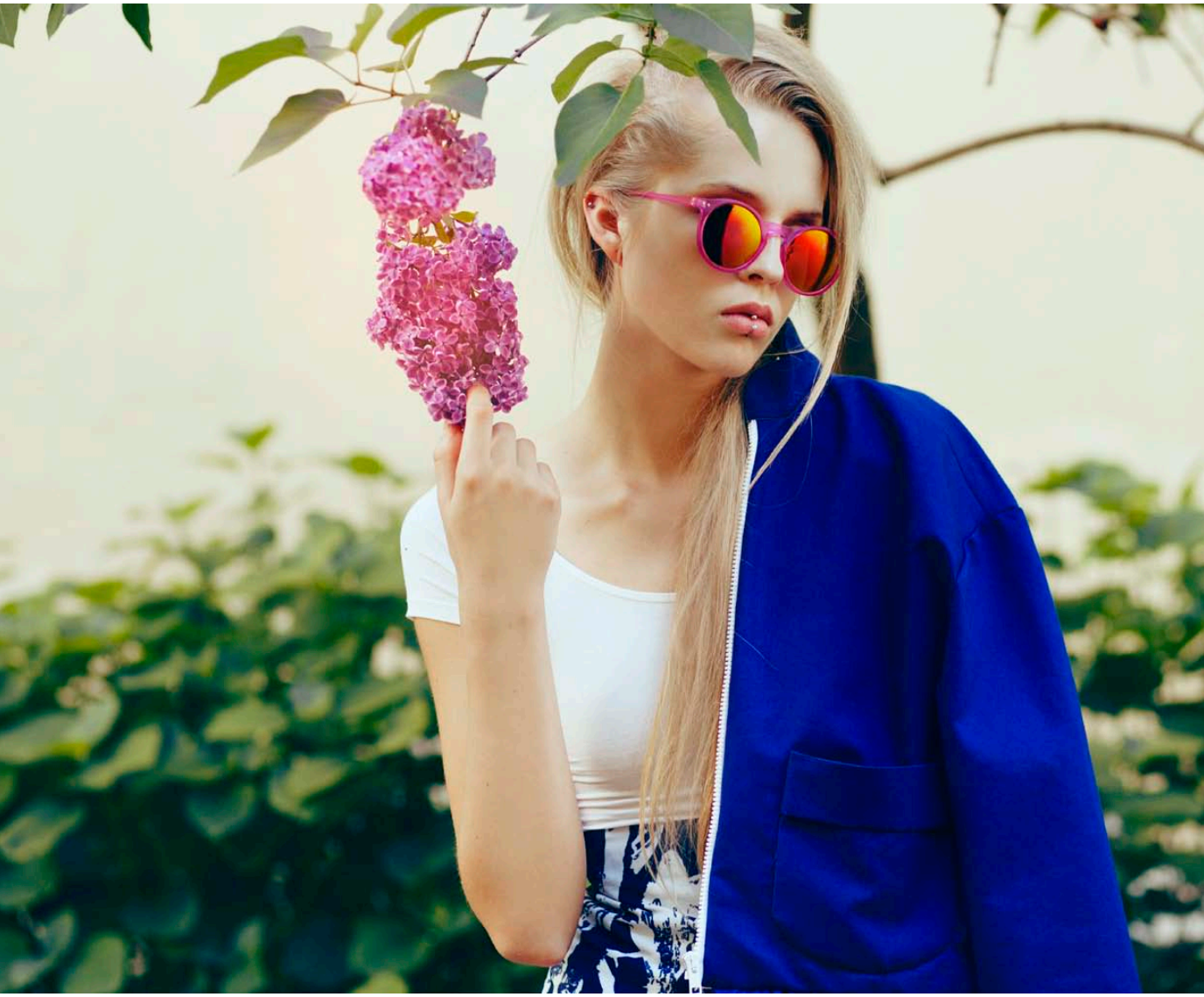
Dress: Galina Vasil'eva
Socks: Falke
Sandals: Marni
Necklace: Magia di Gamma
All Rings: Monica Vinader





SHOOTING THE BREEZE

Collection / THE BLUE CAMOMILE
Fashion design / RIMANTE RIMGAILAITE
Photography / NERINGA REKASIUTE
Model / DOVILE DIDZIUNAITYTE
Hair & Make up / MONIKA BRIU









POP GOES MY HEART

Text / ERICA VAN NOY
Photography / FRANCESCO GASTEL, MONDAY STUDIO LLC
Stylist / BRANDON NICHOLAS BTFL
Make up / PALOMA ALCANTAR
Hair / WITNEY WILLISON
Model / SARAH G - PHOTOGENICS



春の雲が去り太陽が街を徐々に照らす、ワクワクする時期。仕事は毎日ある中、バケーションをどう過ごすかで延々と頭がいっぱいに。そんな楽しみを考えてる中、仕事に何を着ていくかが頭を悩ませる。定番スーツは冬の間はいいけれど、この時期は暑すぎる。暑くなりすぎずにスーツを着こなす方法を紹介しよう。

夏の間は楽しい事が盛りだくさん、暑い日もそのうちのひとつだろう。仕事はいつも通りに続いていくけれど、夏にパーフェクトなスーツを見つけるのに苦労する。ポイントは、ハイツイスト・ウール、フレスコ、リネンやコットンのような目の粗い生地。目の粗い生地は通気性がよく体を涼しく保ってくれる。淡い色を加えると熱の吸収も抑えてくれる。淡いブルー、白、グレーや褐色の色合いは暑くなりすぎず、仕事をこなすことができる。幸い世界中のデザイナーは私たちが抱えるこの問題を十分理解してくれている。

毎年、クローゼットは最新で素敵な夏の仕事着でいっぱいになる。今年の仕事着は、愛らしい柄やクラシックな白と黒の組み合わせの革新的で、楽しくて元気がでるものを。典型的なカットの退屈なスーツを着るような固定概念は捨てて、この夏は大きな柄や明るい色のスーツを選んで楽しい要素を退屈な仕事にも取り入れてみて。今年は夏の雰囲気をあなたのクローゼットにも取り込もう!









LOVE, LOVE

Photography / CATHERINE RAMSAY -
TINY PIECES PHOTOGRAPHY -
TINYPIECESPHOTOGRAPHY.4ORMAT.COM
Make up / REBECCA HILL - REBECCAHILLMAKEUP.COM
Styling & Model / ASHLEY CAPRI -
WWW.VIVIENSMODELS.COM.AU/MODELS/ASHLEY-CAPRI/
Model represented by – VIVIEN'S MODEL MANAGEMENT



CANDY WASTED

Photography / MELISSA COSPER
Videographer / CHAD COSPER
Stylist / LACEY ROSENWALD
Hair & Make Up / MALLORY AVALINE
Model / NOEL DELANO – BRINK MODELS

Pink dress: Michael Stars







Green peplum leather blouse:
Walter Baker
Confetti jeans: Paige



Beige jacket - American: Silvian Heach
Wide trousers: Custo
Orange belt: Topshop
Visor: Custo
Clock: Just Cavalli
Raffia Heel Sandal: Mustang

TASTE THE RAINBOW

Text / BROOKE RENAI - WWW.GARBEDGE.COM.AU
Photography / JORDI PELEGRI - WWW.JORDIPELEGRI.COM
Photo Assistant / LEO SCAFF
Make Up / MARTA SOTO
Styling / MIREIA SÁNCHEZ - WWW.MIREIAFASHIONSTYLIST.COM
Model / ITZIAR RAMOS - SIGHT MODELS
Photo studio / STUDIO ENTIJUANA



Jersey cakes: Fred Perry
Fuchsia cardigan: H&M
Culotte: Custo
Pastel green glasses: Vans
Striped socks: American Apparel
Funners bambas: Mustang

深呼吸をする。夏がやってきた。冬の薄暗い空気を振り払って温暖な季節の明るさに合わせた元気色を身につけよう。2014年夏、ファッションリーダーたちが私たちを導いてくれるのは、ただ単に色があふれるお花畑へではなく、今季のテクニカラートレンドに合わせて鮮やかな色彩が大爆発を起こしている庭園。このテクニカラートレンドは、急進しつつあるヴィンテージスタイルの見事な復活を後押しするもので、一つのスタイルの中で新と旧の境目をどこへ持ってくるかはあなたしだい。

例えば、タブーとされてきた色合わせとクラシックな感性を融合させると、アーティスティックなスタイルが出来上がる。派手なブルーのキモノに、鮮やかなピンクのペンシルスカートを合わせ、インディゴベースの玉虫色の仕立てのいいブラウスでバランスをとる。よりクラシックなスタイルがお好みなら、色合いをもう少しまとめ、シルエットを曲線的にすると品のいい装いとなる。

もっと冒険をしてみたいなら、「ブルーとグリーンは合わせない」とか「かっちりとしたトップスにはタイトスカートを」などのルールを気にしないこと。全部忘れて大好きな色をどんどん使う。メタリックカラーにくすんだ色、パステルカラーに柄もの、ネオンカラーにモノトーンを合わせて大胆に。自分自身を見事にコーディネートして颯爽と、そして何よりも個性的に。

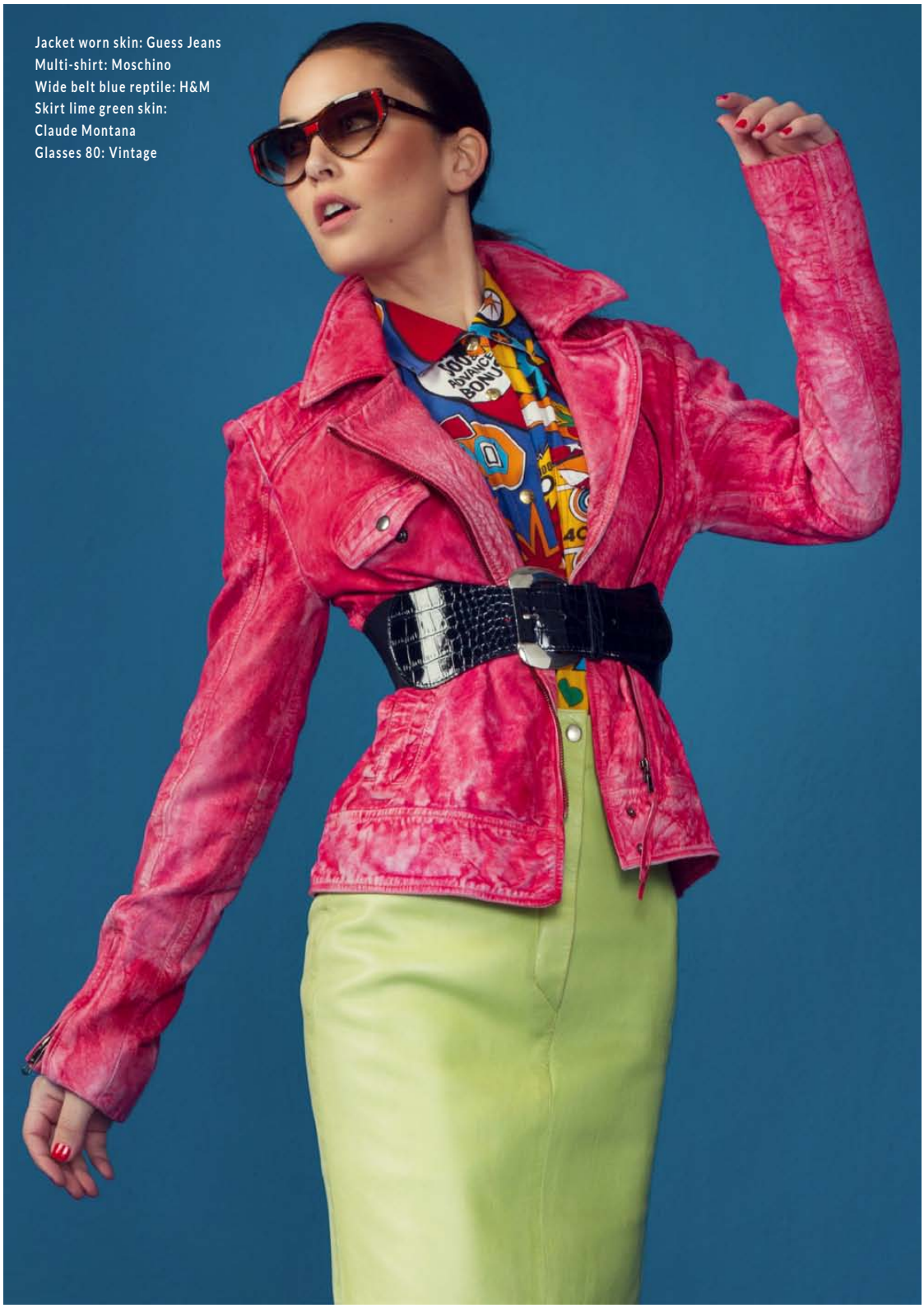
タブーな色合わせやプリントのミックス、テクニカラーを重ね合わせることについては、それをセンスよく成し遂げるための第六感を持つファッショニスタたちというのが存在する。彼女たちのコーディネートの中にあなたのお気に入りを見つけてお手本にしてみる。派手に堂々と、そして颯爽と、そうしたければ虹の中の全色を使ったっていい。テクニカラートレンドは一見目をくらますような奇抜な色合わせだが、実は調和のとれた、まるで明るく楽しい開放的な夏の気分そのものを表現しているかのようなスタイル。



Red Jumpsuit: Etxart & Panno
White socks / topos: Topshop
Open white fur tweed & Shoe:
Chie Mihara
Pamela / black visor: H&M
Bracelet grid structure: El Mito de Gea
Collar colorful beads africa:
Concha Piñeiro



Colored silk printed dress:
Jean Paul Gaultier
Trench coat: Burberry
Green earrings: Vintage –
www.parisvintage.net
Print sun glasses reptile 50:
Swildens
Heel sandal: Maria Mare



Jacket worn skin: Guess Jeans
Multi-shirt: Moschino
Wide belt blue reptile: H&M
Skirt lime green skin:
Claude Montana
Glasses 80: Vintage



Jacket worn skin: Guess Jeans
Multi-shirt: Moschino
Wide belt blue reptile: H&M
Skirt lime green skin: Claude Montana
Glasses 80: Vintage
Blue striped socks / red: American Apparel
Red shoes: Nine West



LIBERATION

解き放つ

Photography / SHERMIN T - WWW.SHERMINT.NET
Art Direction, Concept, Styling & Make up / SIMONE ZBINDEN, SWITZERLAND - WWW.BPERFECT.CH
Model / LISA N @ SCOUT MODEL AGENCY - WWW.SCOUT-MODEL.COM
Wardrobe / TRAUMSCHMUCK & FASHION, GERMANY - WWW.TRAUM-SCHMUCK.NET
Designer / JUJU&CHRISTINE - WWW.JUJUCHRISTINE.COM
Headpieces / SIMONE ZBINDEN
Accessories / SIMONE ZBINDEN
Assistant / SIMON LIU



スイス在住のプロメイクアップアーティスト、シモーネ・ズビンデン。彼女が本誌にプロになったきっかけ、インスピレーション、そして今後の抱負を語ってくれた。

EV: ファッションメイクアップ&スタイリング業界に入ったきっかけは?

SZ: 6年ほど前にメイクアップアーティスト学校を卒業後、フリーランスで働き始めたの。ここスイスで何人かのフォトグラファーの依頼を受けたり、ロンドン、オーストラリア、マジョルカでファッションショーのチーフ・メイクアップアーティストとして仕事したりもしたわ。それに、ブライダル・メイクアップの仕事もたくさんいただいたり。そのような仕事をこなしながら、自分自身のコンセプトをクリエイトしてきたわ。そのコンセプトを偉大なフォトグラファーやモデルのみなさんと実現していきたいの。

EV: アーティストとしてのインスピレーションはどこから得ている?

SZ: 偉大なアーティスト…例えばフォトグラファーとかメイクアップアーティストとか…彼らの作品イメージからインスピレーションを得たりするわ。よくあるのは、突然アイディアが思い浮かぶこと。そうしたらすぐに座ってクリエイトし始めるの。ヘッドピースとか、フェイスチャートとか、必要なジュエリーとか、ドレスとか…。メイクアップをしながらどんどんアイディアが浮かんでくることも多いわ。わざわざ考える必要はないの。湧き出てくるから。

EV: この写真であなたがクリエイトしたルックスについて。

SZ: まず、この特別なコンセプトは、ヘッドピースから始まったの。ヘッドピースが完成してから、それに合わせたドレスを探し始めたわ。そうしたらシャーミンに出会ったのよ。シャーミンはチューリッヒに来て数ヶ月の才能豊かなフォトグラファーで、このプロジェクトでコラボしない?って声をかけてみたの。それからモデル探しが始まって。頭の中にルックスは出来上がっていたから、リサがチームに入ってくれてすべてがぴったりフィットしたわ。

EV: これから予定されているプロジェクト、そして今後の目標は?

SZ: 私にとっての最大の目標は、メイクアップアーティストとして完璧なプロになること。そして、出来る限り長くこの業界で働き続けること。メイクアップは私の情熱のすべてなの。だから自分でコンセプトをクリエイトし、撮影することは私にとってこの世でいちばん素敵なことなのよ。プロジェクトの予定はたくさんあるわ。写真撮影にウェディングに…それに、他のメイクアップアーティストに指導もしているの。それも大好きな仕事ね。
現在、またシャーミンと組んで雑誌用の撮影プロジェクトを企画中よ。このプロジェクトでも特別なルックスを持つモデルを探しているの。

シモーネの作品はここでチェック。 http://www.bperfect.ch

Translation by Chiaki H NAKAJIMA





FOREVER YOUTH

Photography & Creative Director / MELISSA COSPER
Videographer / CHAD COSPER
Stylist / LACEY ROSENWALD
Hair & Make up / MALORIE AVALINE
Model / HANNAH CRAWFORD

Clothing: Marchesa Notte & Lillie Rubin







IN LUSIO

Photography / FER STEIN
Styling / BRENO LORENZONI
Beauty / MARCELO HORBATIUK
Models / LORENA MARASCHI

Clothes designed by Fer Stein
Jewelry by Jana Favoreto

Fernando Steinは自らの出身地であるブラジル南部のロンドリーナ州にあるNorte do Paraná University をグラフィックデザイン専攻で卒業しました。ファッションフォトグラファー及びアートディレクターとして6年に及び活動の後、自らのグラフィックデザインの知識、そしてファッションへの関心を活かすべく、ファッションデザイナーとしてのキャリアを開始しました。彼にとって事は全て自然に運びました。

Q. あなたの創造にいたる過程について説明して下さい。

A. まず私の手がけるプリントは、それを着る人の体系に影響を及ぼすようなデザインを心がけます。さらに私は自分の手がけるデザインをパズルのピースのとして捉えています。様々な色を混ぜること、自分の本能が創造の過程を支配するように心がけています。

Q. あなたが目標とするデザイナーとは?

A. Mary KatrantzouとPeter Pilottoを尊敬しています。

Q. 今回のコレクションにて、あなたの手がけたデザインについてもう少し教えていただけますか?

A. これはメキシコのストリートアーティスト、CURIOTにインスパイアされた私の最初のコレクションIN.LUSIOです。今回は彼の作品を元にいくつかのプリントをデザインしてみました。最も重要なのはアーバンスタイルと豊富な色使いを組み合わせて、モデルの身体の上に鎧のイリュージョンを作り上げることでした。

Q. 現時点におけるデザインのトレンドの頂点を維持する秘訣は何でしょうか?

A. インターネットによるリサーチと、ファッション業界の流行を逐次チェックすることを心がけています。私はstyle.comやfashionista.comといったブログを利用しています。

Q. 頂点を目指すデザイナーへのアドバイスはありますか?

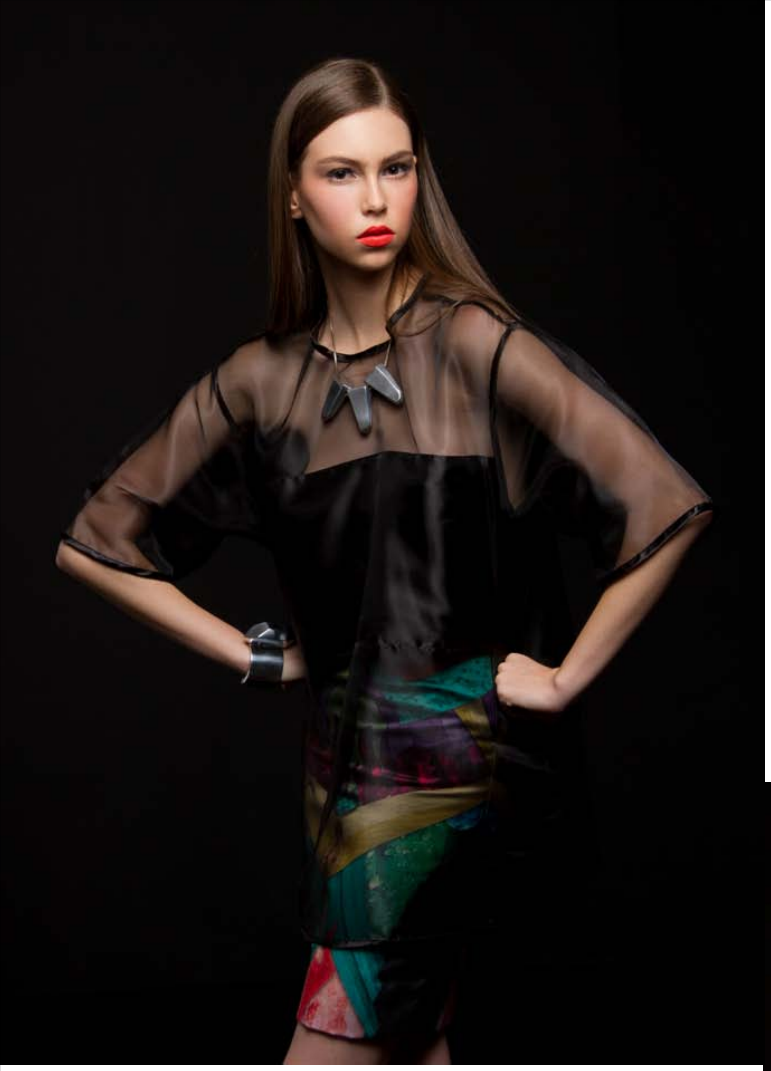
A. 私からのアドバイスは、自分の才能を信じること、そして挑戦することを諦めないということです。

日本語訳:福島真吾 (Translation by Shingo Fukushima)

Fer Steinの最新情報は
http://cargocollective.com/ferstein













Top: Comma
Skirt: Dimitri
Bracelet: Vintage
Rings: H&M
Shoes: Marc O Polo



SIMPLE WHITE

Photography & Styling / INA SEYER
Hair & Make up / ANDREA JANSEN - HTTP://MAKEUP-VISIONS.DE
Model / LEYLA FROM M4 MODEL MANAGEMENT - HAMBURG - WWW.M4MODELS.DE


Dress: Sandro


Top: Zara
Skirt: H&M


Top: H&M
Dress: Sandro
Necklace: Primark
Shoes: Tom Tailor Denim



DESIGNER LIE SANG BONG

Text / JIYON KIM
Backstage & photo cuts is:
Backstage of Lie Sang Bong SS13 Collection,
Courtesy of Lie Sang Bong
Photographed by Alex Giomo

designer`s portrait images:
Courtesy of Lie Sang Bong



イが手がけてきたアヴァンギャルドなデザインの数々は世界中に知れ渡り、レディーガガ、ビヨンセ、ジュリエット・ビノシュ、キム・ヨナ、そして韓国の初代女性大統領といった世間が思いつく限りの数々のセレブたちに愛されています。彼はとりわけ、これまでにサムスン、LG、そして錦湖アシアナグループといった韓国の一流企業とコラボを展開、“イ・サンボン限定版”の携帯電話、パソコン、室内装飾、そしてインテリアデザインをプロデュースしてきました。En Vie誌は韓国で一番有名なデザイナーである彼とのインタビューに成功しました。

1.デザイナーになろうと思ったきっかけ、そしてあなたのブランドやデザインに対する哲学について教えて下さい。

デザイナーを志す以前は演技の勉強をしていました。ですが最初の公演の数日前に逃げ出してしまったのです。それ以来、私は自分が本当にやりたいことを探しており、ファッション業界こそ自分の情熱を傾けられると分かったのです。私にとってファッションは、自分の考えやインスピレーション、そして感情を表現することのできる完璧なツールなのです。演劇の経験を生かし、自分の手がけるファッションショーや展示会は演技の観点から監督しています。
デビュー以来、イ・サンボンは様々な分野での進化を遂げてきました。変化を遂げないということは、移り変わりの激しいファッション業界において生き残るのは殆ど不可能ということです。私は変化を好み、風や水のように流れていきます、そして私のブランドも同様です。自分が本当にしたいことをする為には、私独自のレーベルを立ち上げる必要があったのです。

2.海外での、特にアメリカでの展開について何か計画中ですか?

私は過去11年間に渡り開催してきたパリではなく、ニューヨークでFW14コレクションのファッションウィークでショーを開いたばかりです。それは大きな変化で新しい冒険でもあります。私はアメリカ市場に参入することで自分自身に挑戦したかったのです。ブランドが新しい市場で脚光を浴びるための素晴らしい機会をもたらしてくれ、私は人々がこれまで目にしたことのないものを発表することに興奮を隠し切れませんでした。私はニューヨークに拠点となるショップの開店を計画中で、それが私たちのブランドにとって大きな一歩となります。私はこれからもニューヨークにて私がデザインした既製服のコレクションを紹介していきますが、それ以外にもパリでオートクチュールコレクションの開催に取り組んでいます。期待して待っていて下さい。

3.あなたの手がけるデザインのアイデアはどこからくるのでしょうか?クリエイティブでい続けられる理由は?

私のインスピレーションは今私が見るもの、聞くもの、感じ、そして経験するもの全てにあります。特に旅行からは多くのインスピレーションを得ています。
インスピレーションのソースを特定のひとつの分野だけに拘るのではなく、私は常に自分の視野を音楽、映画、演劇や文学を通して広げるようにしています。私の持つ全てのものを考慮した上で、私が手がけるファッションを通してそれら全てを表現することを心がけています。今までに手がけてきたコレクションを見返すと、様々な分野で経験してきたインスピレーションは異なる形で、それでいて共通点を持ち合わせながら、表現されていたことがわかるのです。

4.あなたはファッションだけに留まらず、様々な分野のデザインにも積極的に携わり、韓国のアルファベットとも言えるハングル文字にインスパイアされたデザインでも有名です。これからのプランと“イ・サンボン”というブランドのビジョンについてお伺いしてもよろしいですか?

はい、幸運にも私は自分の創造的な自由をコラボレーションによる多くの素晴らしい機会にて表現することができました。
ファッション、アート、そして文化、これらは全て私たちのライフスタイルの一部なのです。その各々が独自の特徴と意味を持っていますが、全ては私たちが日常で楽しむことの中に見出すことができます。私は、ファッションはアートの一種であると信じています。一般的な既製服は別として、ファッションとは異なる言語を通して私自身の感性を表現することができるものなのです。
移り変わりの激しいファッション業界に身を置いているという事、そして実に多くの人々がその業界に影響を受けているという事、私はファッションの商業的な側面しか考えないデザイナーも時々いるということを考えたりします。もちろん、そういった側面は重要ですが、私はデザイナーとしての自分自身の尊厳を守る上でも、商品としてのファッションを作り出すだけでなく、私が本当にデザインしたいもの、より芸術的な側面を持ち合わせたものを作りたいと考えています。それがたった一つ、あるいは100種類に及ぶデザインであろうが、自分が手がけるデザインの一つ一つが私にとって大きな存在なのです。

日本語訳:福島真吾 (Translation by Shingo Fukushima)







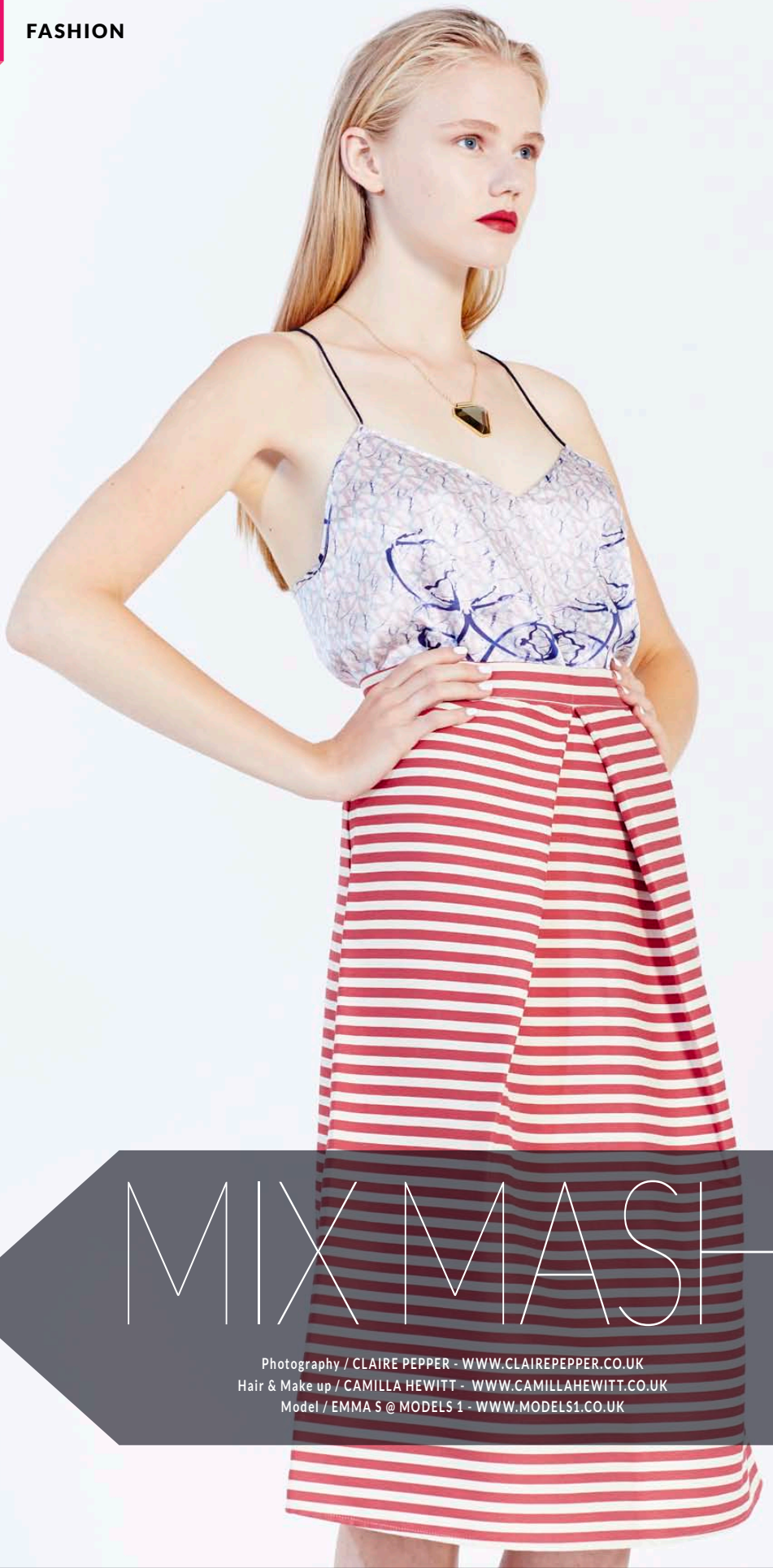












MIX MASH

Photography / CLAIRE PEPPER - WWW.CLAIREPEPPER.CO.UK
Hair & Make up / CAMILLA HEWITT - WWW.CAMILLAHEWITT.CO.UK
Model / EMMA S @ MODELS 1 - WWW.MODELS1.CO.UK





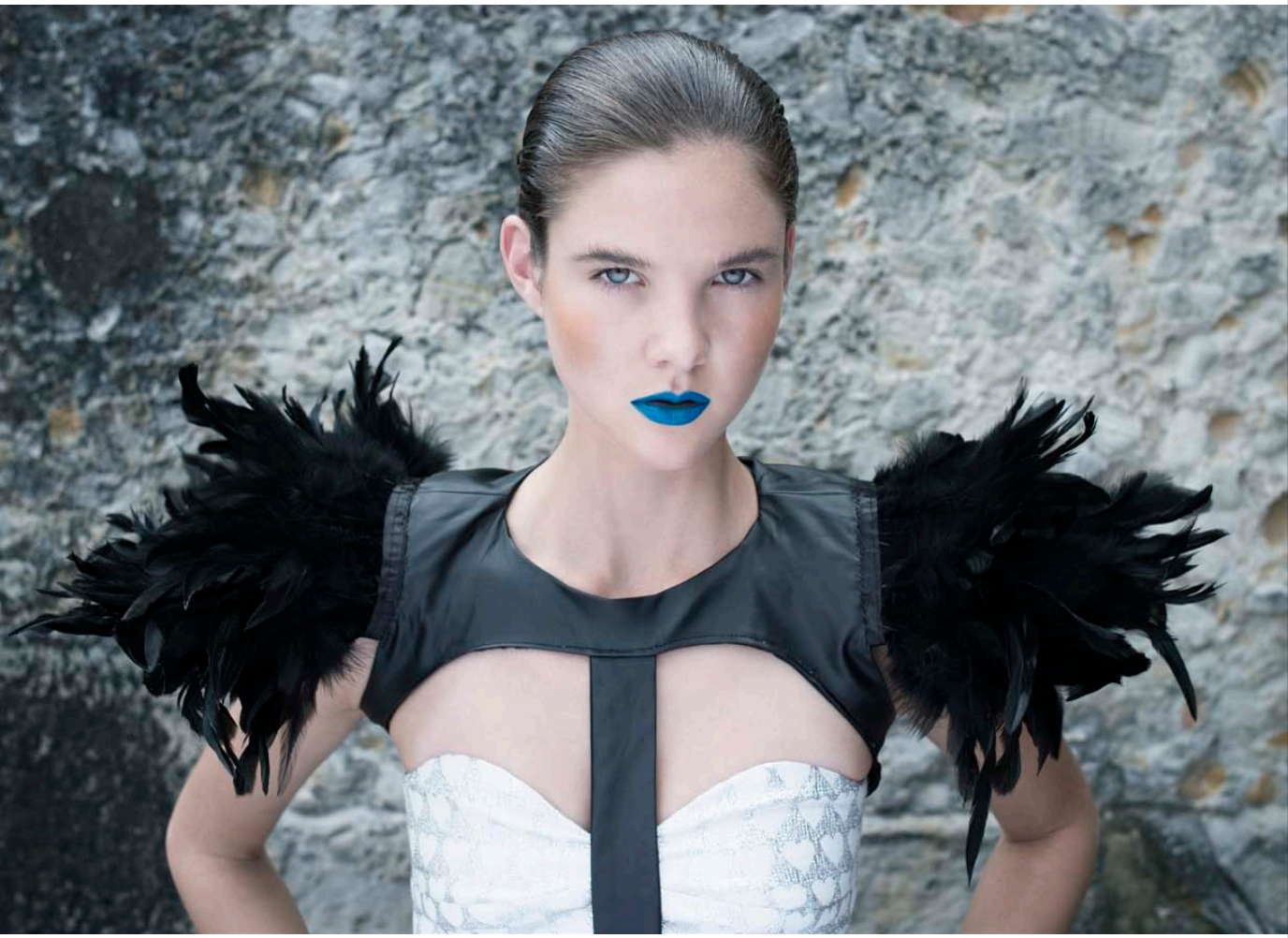






BLACK. OR. WHITE.

Photography / SIMON EVERISS
Model / MADDY FROM CHADWICKS
Stylist / MEGAN QUIGLEY
Hair & Make up / LYZAH MCMANUS
Model / MADDIE FROM CHADWICKS
Designer / SOOT-II HOTHERSALL
Shoe Designer / SUSIE SAWAYA
Jewellery Designer / SixD





HUNGER FASHION

Photography / GIULIA HEPBURN - WWW.GIULIAHEPBURN.COM
Models / ADRIANA GRANDER, LENA ZHUKOVA @ 2MORROW MODEL - WWW.2MORROWMODEL.IT
Stylist / FEDERICO BERLINGERI
Make up / MONICA FALLOCCO
Hair / RIKA LIDDELL
Assistant / TANIA PICCOLO, SHANE SHALLOTT, IRIS PIOVANO

Special thanks to Paolo Ranzani.





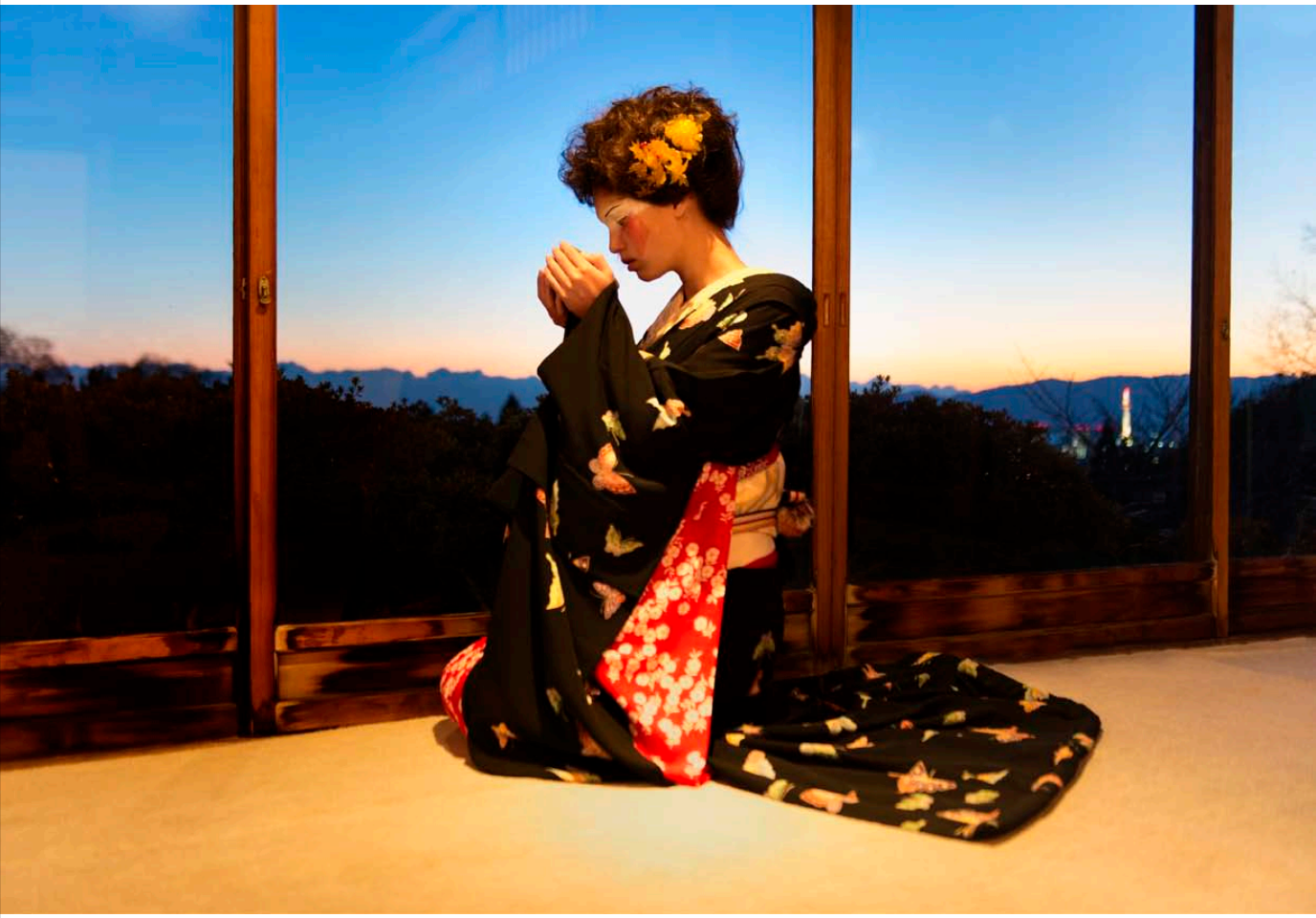
GIONIRO

Text / ESPERANZA URBAEZ
Translation by CHIAKI H NAKAJIMA
Photography / LUC-ANDRÉ PAQUETTE - WWW.LAPART.CA
Model / NADINE CHARLOTTE KOREBRITS
Make up / YUKI HABA
Hair / MIYUKI KAWANO
Kimono & Styling / MAIKO NO OHEYA
Location of photo 1-2-3: Santouan - http://santouan.com/

うすべに色の桜の花には
パッション・レッド
パステルカラーに染まった蝶には
ミステリアス・ブラック
なんて繊細なのだろう
まるでわたしの肌に優しく触れる
おひさまの光のよう
昔ながらのおこぼを履いて
細い石畳の路地裏を漂い歩けば
過去と現代が金色のリボンのように
わたしの腰のまわりで絡み合う
そんな古都をさまよう
平和と美と愛が調和したこの街の
うしろに見えるは五重塔

この世の中心である日の出とともにわたしは目覚め
日の終りには一服の熱いお茶をいただき休む
この島国は深く青い海に包みこまれている
それはまるでわたしの身体を官能的に抱擁する絹のよう
和服を着て過ごす日々は忍耐と受容の日々
一呼吸すら逃さないようなゆっくりとした所作
暴力と恐怖で満ちたこの世がめぐる
そのときわたしは一切のしがらみを排除して瞑想する
髪には花、くちびるには紅
わたしは深い思考の底に沈みこむ
静寂とバランスがわたしを豊かにしてくれる
すがすがしい空気、まっしろな雲、蒼い空
わたしの心を静かなるエクスタシーに導く









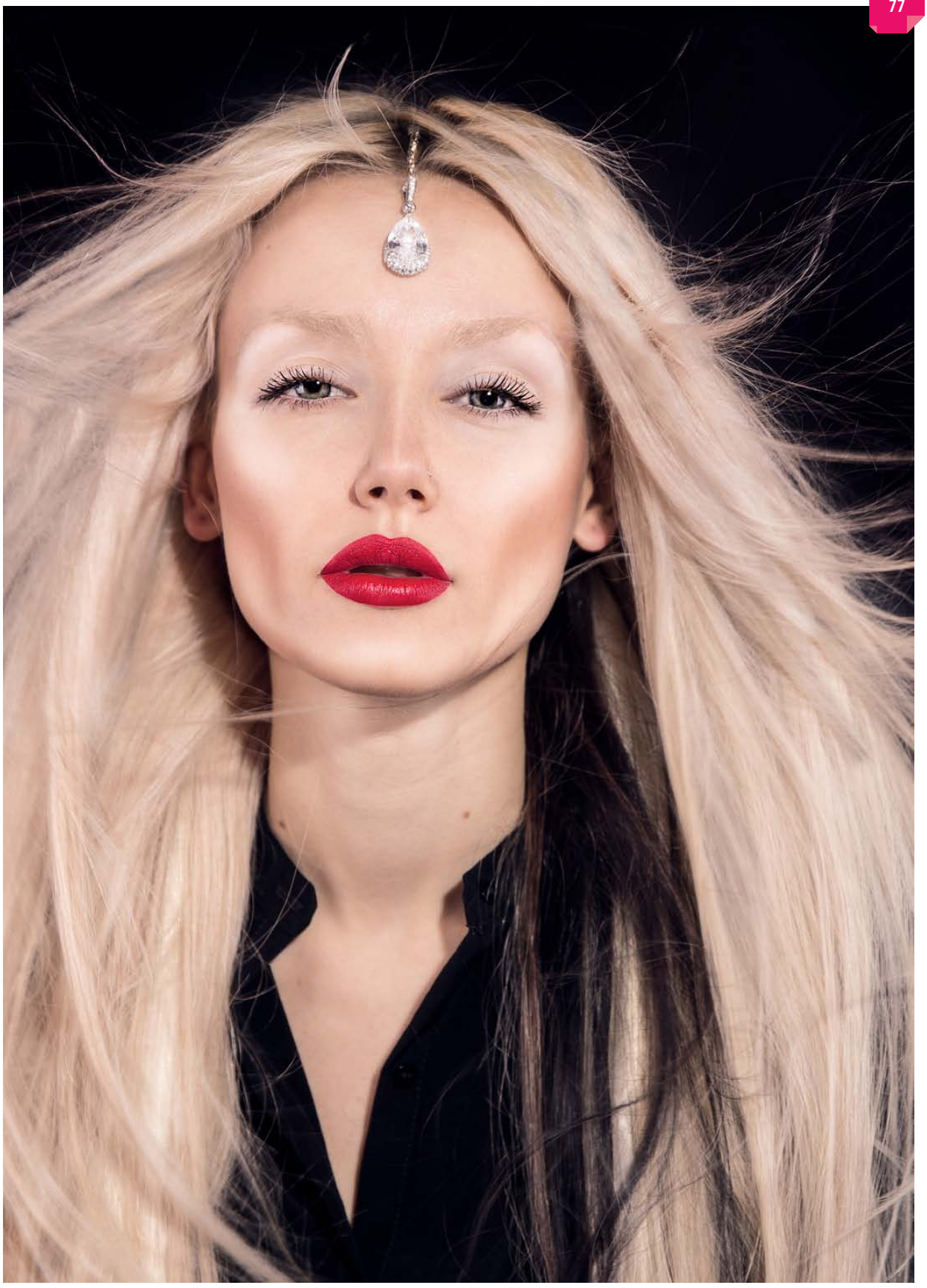


BLONDE FURY

Photography / JANNA KUZKO - WWW.JANNAKUZKO.COM
Model / ANNA SVIDERSKAIA
Shoes: Dsquared2
Top: H&M
Shirt: River Island
Accessory: Sunligh, H&M
Coat: Sewn for a photo shoot







PASTEL PRINCESS

Text / JEN LOMAS FASHION BLOGGER @ FASHIONCHUHI.BLOGSPOT.COM
Photography / MW PHOTOGRAPHY
Hair & Make up / KATARZYNA BOGUCKA
Model / KLAUDIA @ MO MANAGEMENT





夏がやってきました!一番やりたくないことといえば、重たいフルメイクアップで出歩くこと。真っ白な襟元にファンデーションが溶けて滴り落ちてきたり、マスカラが溶けてパンダ目になったり…。考えただけでも恐ろしいですよね!でも、この夏のメイクアップのトレンドがシアーメイクだと聞けば、あなたも私のように安心するはず。シアーメイク(薄づきメイク)といっても、ノーメイクという意味ではありません。もっと夏にふさわしいアイテムで、もっと透明感のあるメイクができるのです。

たとえば、冬の天候に対応するために必要なしっかりしたファンデーションの代わりに、完璧で健康的なカラーのモイスチャライザー(もちろんSPF入り!)やBBクリームはどうでしょう?　薄い下地で肌を整えて、ほんのちょっぴりブロンザーをチーク、鼻、あごに入れます。もしくは、ちょっとだけチークカラーを頬に入れるだけで、肌を重苦しくせずに健康的に見せてくれます。チークには茶色やあずき色のような色はやめて、この夏はとにかくパステルカラーで!　甘いピンクやピーチなどの色を口紅と合わせて使ってみて。ゴージャスな明るいオレンジもいいかも。

薄づきメイクが無色なものだと思ってる?　それは違います!　今はとっても透明感のある、パステルアイシャドーがあるんです。最近は半透明なパウダーや、クリーム、ペンシルなどはすべて簡単にドラッグストアやデパートで手に入ります。あなたが茶色の瞳なら、ブルーやパープルのシャドウを、緑色なら薄いピーチやピンク、パープルなど。だけど、青い瞳の人は青系の色は避けて。目元がぼんやりしてしまいます。ピンクやパステルグリーンがベターです。

パステルカラーを唇に持ってくるのも、ふわっとした夏の装いに合って効果的です。ピーチやピンク、コーラルピンクなどのリップグロスやステインを使ってみて。

Translation by Chiaki H NAKAJIMA

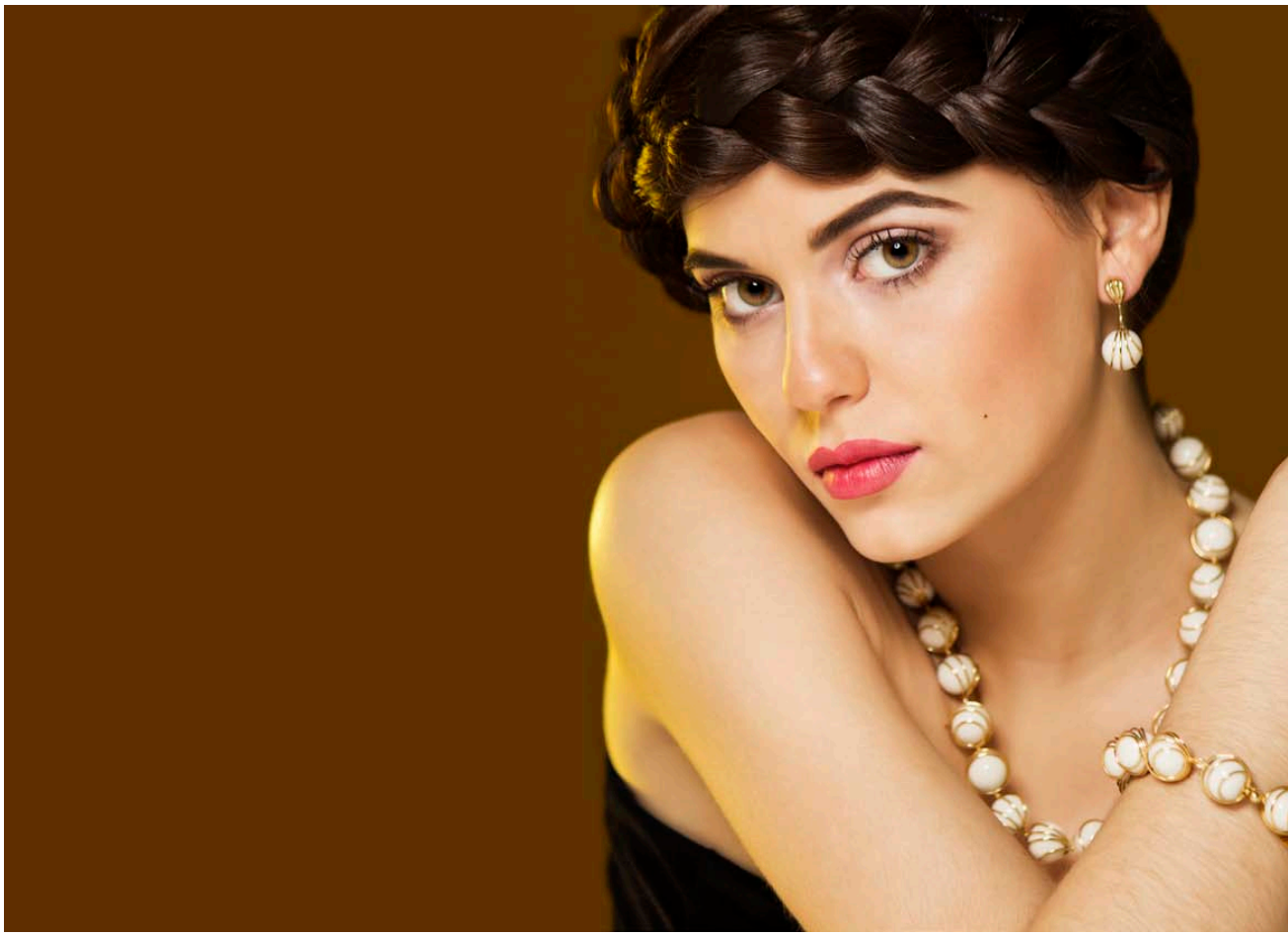




EXQUIS AFFAIRE

Text / ERICA VAN NOY
Photography & Post-production / MARTA VARELA
Model / ANA SARMENTO
Make up / SORAIA VILELA
Assistant / ANDRÉ SANTOS

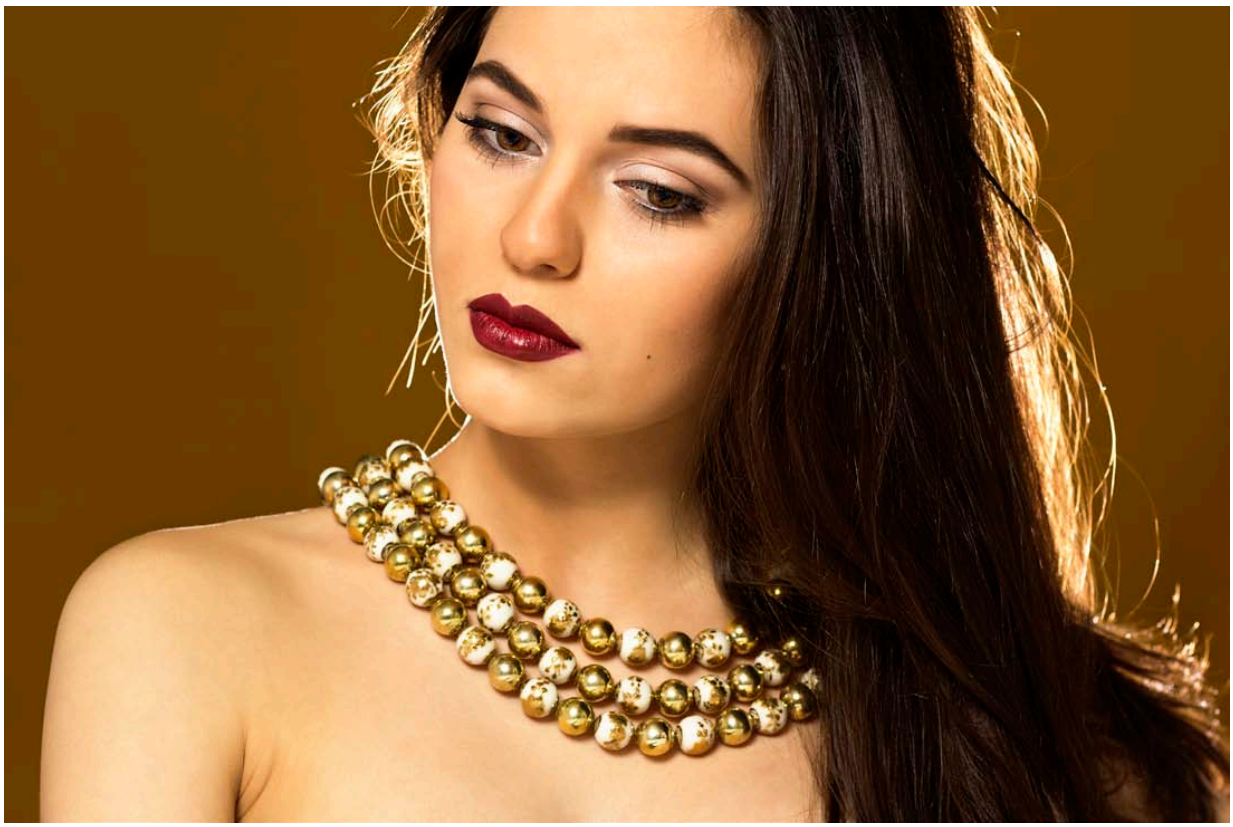
Jewels: 'Affaire Jewellery



「歴史は繰り返す」と謳うことわざ。ファッショントレンドに関しても同じ。斬新で目新しいと感じられる「今」のトレンドは、過去のスタイルにヒントを得たものが多い。クラシックなスタイルを新たな感性で分析し、独自の解釈を加えてファッションの新作が出来上がっていく。そんなことを考えるだけで楽しくなってくる。例えば、オーバーサイズ（大ぶり）アクセサリーのトレンド。決して古くは感じない。デザイナーたちは絶えず斬新な見せ方を編み出しては、私たちを驚かせてくれる。使い方と見せ方が無限、だからこそ長く受け入れられ、もはや定番とも言える。

ファッションは世界を映し出す鏡だとも言える。今の世の中しっかりとした自分の考えを持つ行動力のある人が増え、ファッションにおける「ルール」はどんどん壊されている。とりわけ特殊な立場にある女性たちにとっては、元来低いところに定められていた自分たちの社会的地位を押し上げることにファッションは一翼を担ってくれている。イヤーカフや大ぶりチェーンネックレスなどの大胆なアクセサリーは、女性たちが「普通」から抜け出して少しだけ目立つきっかけとなってくれる。あなたの普段のスタイルは? オーバーサイズアクセサリーはどんな装いにもコーディネート可能。シャネルは 2014SSコレクションで特大サイズのパールを使ったシリーズを発表し、またランバンも同じく 2014SSコレクションで見事に NYCストリートスタイルのアクセサリーを見せてくれた。ラグジュアリーブランド “Affaire Jewellery” のアクセサリーは大きくボリュームがありながらも品の良さが感じられる。

今期のアクセサリーについて言えば大きければ大きいほどいい。さあ、大胆に、勇気を出して堂々と! ファッションで冒険をすると元気になれる。スタイルの変化は、この我慢できないほどの夏の暑さの中テンションを上げてくれて、新たな可能性を花開かせてくれる。





IN LIVING COLOUR

Photography / PATRICK SIEMONS
Make up / HILDA JONKMAN
Model / ANMIRE VUGS









Linda Farrow / Boris Bidjan Saberi BBS/2/3



VINTAGE FRAMES

Photography & Text / ALEXANDRE PASKANOI - WWW.PASKANOI.COM
Stylist / MIU KORIDI – WWW.MIUKORIDI.COM
Hair / WEENA JÉRÔME - WWW.WEENAJEROME.COM
Make up / LISA – WWW.LAFAB.CO
Model Agency / MYRIAM, MARILYN - SCOOP AGENCY MONTREAL - WWW.SCOOPONLINE.CA

Accessories: Vintage Frames - www.VintageFramesCompany.com
Shot with vintage camera FED3, 1961

Hugo Boss
by Carrera 5163 48



ごく最近の仕事に Vintage Frames Company（ヴィンテージ・フレームス・カンパニー）のものがある。これは祖父譲りの古いフィルムカメラ、FED3 を使って撮影した。FED3 と合わせてスタジオのライティングに使用したのはエリンクロームのストロボ。

Vintage Frames という会社は、世界中から厳選して集めてきた膨大な数の有名ブランドの名作フレーム（'50~'80年代）を扱っていることで知られている。無数のコレクションの中からほんの数点だったがオリジナルのフレームを提供してもらってラッキーだった。FED3 は8歳の時から私のそばにあり、フォトグラファーになりたいと考えるずいぶん前に、初めて手にしたカメラだった。

FED3は1934年から1990年頃まで製造された旧ソ連製レンジファインダーカメラで、FEDとは製造工場の名でもある。1955年まで工場ではドイツ製ライカのコピー品を大量生産していた。或は「ソ連製ライカ」と呼んでもいいかもしれない。私が持っている FED3 は1961年頃に造られたもの。今でもヴィンテージスタイルのおもしろい写真を撮るときにはいい仕事をしてくれている。

まず FED3 を使ってやってみたかったのは、『過去から現在へ』というテーマに合わせて、不自然な黒いラインの入ったシリーズ。出来上がりを確認するまで、つまりフィルムの現像にかかった一週間は、今になって言えることだが楽しみでワクワクしていた。

色んなことを試しているうちに、私が最終的に目指すべき作品の形が見えてきた。撮った写真を元に、アーティスティックなドローイングを描き起こし、モデルの顔を飾る Vintage Frames の商品を浮かび上がらせるということを考えた。アナログフィルムで撮った写真をデジタル加工で芸術的なドローイング作品に仕上げていく――複雑で通常の逆を行く作業工程を見て感じ取ってもらいたかった。



Gianfranco Ferre 112/S 001



Claude Montana / Alain Mikli 150 11



Courreges 995



Hugo Boss
by Carrera 5150 11



VANITY CASE

Photography / MEGAN POPELIER
Model / HARMONY MILLS
Hair & Make up / CHRISTINE QUACH





ANGELA CAPUTI

GIUGGIU'

Text / CRISTINA VANNUZZI
Photography / ALESSANDRO BENCINI

フィレンチェ、オルトラルノ出身の有能なイタリア人職人の話をしよう。アンジェラ・カプーティは、フィレンチェに「ジュジュウ」という会社を設立し、女性が働く工場を所有するジュエリーの師である。工場に入ると、素敵なアイテムいっぱいのおとぎの国に足を踏み入れているかのようだ。そこはプラスチックの美しさやベークライトの色彩、松脂や様々な原料、つかの間の透き通った揺らめきがそれぞれ感情を生み出している。

アンジェラがファッションの世界に入ったのは1975年のことだ。彼女の最初のジュエリーは20世紀前半のアメリカ映画から生まれ、女性が毎日の移動に身に付けられるようにデザインされた。アンジェラのジュエリーは、派手な衣装やコスチュームアクセサリー用に特化したユニークな作品だ。1981年、ジュジュウの色鮮やかなビジューは、アメリカの歴史シリーズ「ダイナスティー」のキャラクターが身に付けるアクセサリーに選ばれた。以降、その色鮮やかな宝石が映画やテレビといったエンターテイメントの世界で評価を受け、ブランド人気が高まってきている。

アンジェラのジュエリーは真の芸術作品といえる。ニューヨークのファッション工科大学やメトロポリタン美術館に収蔵され、フィレンチェにある銀器博物館に永久保存されている。

http://www.angelacaputi.com/.









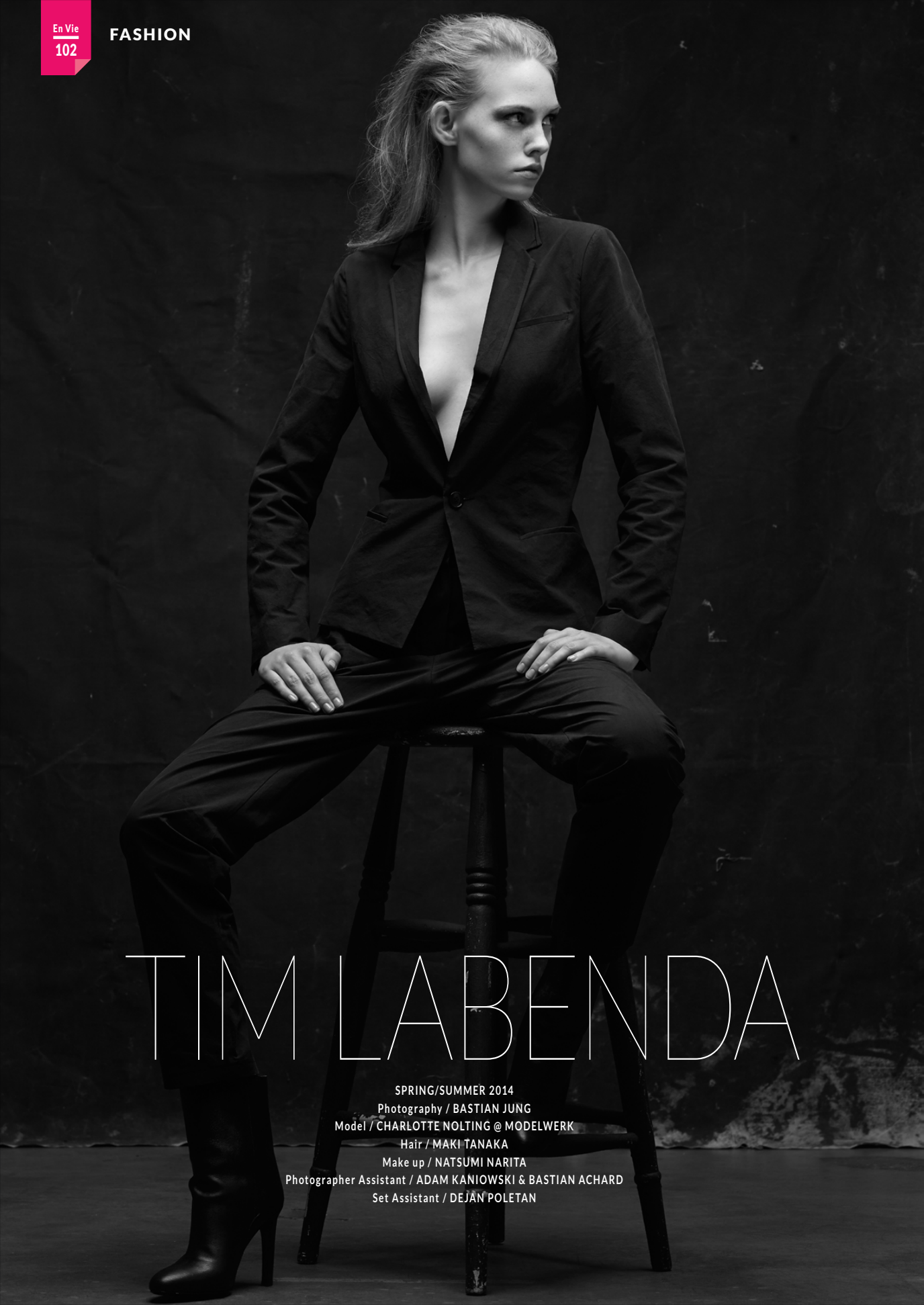
ISOLATED BEAUTIFULLY

Photography / MICHAEL KNIGHT - WWW.MICHAELKNIGHTFOTOGRAFIA.COM
Model / COLLEEN C. OF STREAMLINE MODEL MANAGEMENT
Make up / SHATAYA WORTH - WWW.SHATAYAWORTHMAKEUP.COM
Fashion designer / AYASA AFI
Hair / KIA STERLING - WWW.KIASTERLING.COM









TIM LABENDA

SPRING/SUMMER 2014
Photography / BASTIAN JUNG
Model / CHARLOTTE NOLTING @ MODELWERK
Hair / MAKI TANAKA
Make up / NATSUMI NARITA
Photographer Assistant / ADAM KANIOWSKI & BASTIAN ACHARD
Set Assistant / DEJAN POLETAN















August
2014

Forecast from the Stars

BY HEPZIBAH

Illustration / ANNA JASINSKI
WWW.ANNAJASINSKI.COM



ARIES

牡羊座　3月21日 - 4月19日

ここのところ運気は上々、でも浮かれてばかりいないで。少しでもリスクを伴うことには特に慎重に取り組みましょう。また感情のコントロールにも注意。月の半ばの海外旅行は控えるべし。それより自分の内面に目を向けて、過去の人生を振り返ってみては?



CANCER

蟹座　6月21日 - 7月22日

今月の蟹座は水の支配下にあり、性質上、気持ちよくゆったりと泳ぎながら快適に過ごせそう。先月から好調な金運は今月さらに上昇、色んな方面からお金が舞い込みそう。仕事のチャンスは、こちらが求めるよりも逆に向こうからやってきます。



TAURUS

牡牛座　4月20日 - 5月20日

この時期水星が牡牛座を素早く横切るので、最近起こった変化がもたらした結果が表面化してくるでしょう。普通に生活する分には好きな仕事で充分な収入を得ることができ、金運も良好。特に22日までは休息とリラクゼーションを心がけて。



LEO

獅子座　7月23日 - 8月22日

獅子座のあなたにとっては楽しいことだらけのエネルギッシュなひと月になりそう。仕事上のストレスが多い、また仕事自体が不安定だとしても心配しないで。運気は一気に上昇、思いがけない収入まで転がり込むはず。月の半ば、特に運転中はもう少し冷静になるよう心がけて。28日以降は旅行運良好。



GEMINI

双子座　5月21日 - 6月20日

もともと頭の回転が早く、コミュニケーション能力に長けている双子座のあなた。今そのどちらの能力もますます研ぎすまされ、キャリアアップをねらう絶好のタイミング。特にライター、教師、ジャーナリスト、メディア関係の人にとって仕事運は絶好調。でも自分の感情や家族との生活を決しておろそかにしないで。全ての基本はここにあり。



VIRGO

乙女座　8月23日 - 9月22日

今月の初め、火星が天王星に直角に入るのでできるだけリスクは回避しましょう。波風をたてず、特に仕事上の言い争いは避け、危険な場所や怪しい人には近づかないように。夢は予言や暗示を示すものです。「偶然」には注意を払いましょう。



LIBRA

天秤座　9月23日 - 10月22日

星の運気は天秤座のあなたとあなたの幸せに向かって流れているので、あとは自分しだい。本能に従えば大丈夫。自分自身を見つめ、内に秘めた大きな力を発揮するのを止めている堰を取り除きましょう。ひとりの時間がもっと必要だと感じたら、その通りにすればいいのです。



CAPRICORN

山羊座　12月22日 - 1月19日

月初めに勃発する家庭、あるいは家族の誰かが関わる突然の出費の問題はなかなか根深そう。結局は浪費が原因のようです。今月は自分の感情の起伏、声のトーン、ふるまいに注意を払って。というのもそれが元で親も同然の人物と金銭トラブルに陥る可能性あり。



SCORPIO

蠍座　10月23日 - 11月21日

パートナーやデートのお相手とはうまくいっているので恋愛運は良好なはず。あなたがあまりに完璧主義者で口うるさく、論理的すぎるのが問題。これではロマンティックな雰囲気も全て台無し、我慢も時には必要です。折り合いをつけるよう努力すれば、必ずいい方向へ進みます。



AQUARIUS

水瓶座　1月20日 - 2月18日

人間関係がより複雑になり、周りは何事に対しても大げさに反応しがち。だからこそあなたはゆったりと構え、平静を保つ努力を。月半ばには友情が試されます。それは必ずしもあなたのせいではなく、友人側の事情から何かが起こるはず。今まで通り、自らの経済状態は常に把握しておくこと。金運は思っているほど悪くはないはず。



SAGITTARIUS

射手座　11月22日 - 12月21日

射手座のあなたは元来、宗教、信仰、精神的なものに関心があります。普段その関心が極端に強まることはなくても、心の中の一部分を占めているはず。今月はとことんつきつめることになりそうで、悩める者には的確な解答が見つかるでしょう。法的な問題を抱えているあなたは、解決に向けて動く時です。



PISCES

魚座　2月19日 - 3月20日

ここのところパーティー続きだったけど、少し中休み。でも恋愛の運気は急速に進んでいます。恋愛における重要な課題は、二つの違う人格がどのようにお互いを補い合うかということ。人は知らず知らず自分とは正反対の相手を選びがち。そしてその正反対がうまくはまると、二人の関係は最強なものになることを覚えておいて。

